

大徳寺の御影

過日第百七号小彩挿せし東京敷奇屋町分庫主

松井与兵衛娘まはの現在まはの三つ身みづみをまきり行方ゆきかたのまれ

ざるを盗ぬすまざる子こ可愛あひと親おやの思おもひの山鳥やまどりのむろの

かみの影かげをみふ見みせぬをたらしく尋たづねたまえり

取とりおめのまやをとりてアイそのちャアキキで

茶ちのやのお影かげをまじりにまつてあらわする

始はをおいて退ひりまがしりとくらうて取とり

取とりおめのまやをとりてアイそのちャアキキで

取とりおめのまやをとりてアイそのちャアキキで

取とりおめのまやをとりてアイそのちャアキキで

取とりおめのまやをとりてアイそのちャアキキで

取とりおめのまやをとりてアイそのちャアキキで

取とりおめのまやをとりてアイそのちャアキキで

取とりおめのまやをとりてアイそのちャアキキで



大徳寺の御影

松井与兵衛

第百七号

出来ぬできぬひの勸懲くわんていのまらしめられしく

人ひと玄田げんた娘むすめ報知ほうち六百九号再出